

第 **56** 期

**TAKAMAZ**  
高松機械工業株式会社

証券コード：6155

# 第2四半期 株主通信

平成28年4月1日～平成28年9月30日



→ SKV-8についての詳細は7ページをご覧ください。

## CONTENTS

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| <b>P1</b> 株主の皆様へ      | <b>P7</b> 製品のご紹介 |
| <b>P3</b> セグメント別の概況   | <b>P8</b> 株式の状況  |
| <b>P4</b> トピックス       | <b>P9</b> 会社の概要  |
| <b>P5</b> 第2四半期連結財務諸表 |                  |



株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成28年9月30日をもちまして第56期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日）を終了いたしましたので、ここに営業の概況ならびに第2四半期決算の状況についてご報告申し上げます。

代表取締役社長 高松 喜与志

## 第2四半期連結決算概要

### アジア向け以外の工作機械需要が改善したものの、減収減益に

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国を始めとするアジア新興国等における景気の下振れ懸念や、イギリスのEU離脱問題などから、先行き不透明な状況が続いたものの、政府の各種景気刺激策の効果等により、引き続き緩やかな回復基調で推移しました。

工作機械業界におきましては、平成28年4月に単月の業界受注総額が32か月ぶりに1,000億円を下回った後、概ね横ばいで推移したため、当第2四半期連結累計期間の受注総額は前

年同期に比べ18.3%減少となるなど、内需および外需のいずれにおいても好調だった昨年に比べると力強さに欠ける状況でした。その結果、日本工作機械工業会は暦年業界受注総額見込を1兆5,500億円から1兆3,000億円に下方修正しています。

当社グループにおきましては、新中期経営計画「中期計画2018」の目標の達成に向けて、策定した階層別の戦略を推進してきました。

工作機械事業においては、当社グループの特色であるソリューション提案型の営業活動を推進してきました。国内外の主要展示会に出展したほか、海外子会社においてプライベート・ショーを開催しました。

製品面ではユーザーニーズを把握し、高付加価値製品の開発および提供に努めてきました。

その他、品質の向上をはかるとともに、生産性の向上による収益の改善に取り組んできました。

IT関連製造装置事業においては、既存取引先への継続的な営業活動によってリピート・新規案件の獲得に努めるとともに、商社経由での新規取引先開拓も推進してきました。また、粗利管理の徹底による収益性の改善に注力してきました。

自動車部品加工事業においては、積極的な営業活動により、受注の安定化をはかって売上高の確保に努めてきました。しかし収益面では、タイ連結子会社による業績寄与の遅れの影響を受けました。

以上のような営業活動を行ってきた結果、工作機械受注高については、アジア向けを除き増加し、70億58百万円（前年同期比5.7%増）となり、工作機械受注残高は58億73百万円（同5.1%減）となりました。

連結売上高は77億17百万円と、前年同期に比べ16億60百万円（17.7%減）の減収となり、営業利益は2億24百万円（同73.1%減）、経常利益は2億21百万円（同75.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億34百万円（同60.0%減）の減益となりました。

なお、第56期中間配当金につきましては、年初計画のとおり1株当たり7円（第55期中間は6円）とすることで取締役会決議を行いました。

## 今後の見通し

### 積極的な営業活動と最適な生産の実施

日本経済の先行きは、景気回復基調が続くものの、企業収益の下振れ、海外経済や金融資本市場の動向等への懸念から、景気回復ペースは緩やかにとどまると見込まれております。

工作機械業界は、国内では潜在需要が依然多く、その掘り起しに期待が持てます。一方海外では、現地経済の先行き懸念や為替相場の動向から慎重な見方が広がっております。

このように当社グループを取り巻く状況は楽観視できませんが、目標達成に向けて各種施策に取り組んでいきます。

海外での営業ネットワーク拡充の一環として、メキシコおよびベトナムにおいて今期中の現地法人設立を進めます。

また、展示会で得た引合のフォローなど、積極的な営業活動による受注確保をはかるとともに、中長期的視点からも生産性の向上に努め、より多くの受注に対応できる生産体制を構築していきます。

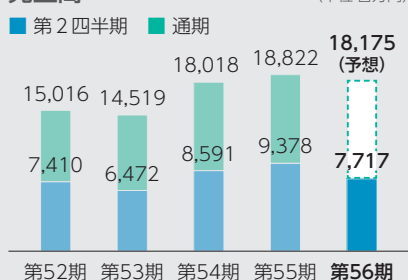
IT関連製造装置事業では、半導体関連での需要拡大が見込まれますので、積極的な受注活動と適切な生産に取り組めます。

自動車部品加工事業では、既存取引先の安定受注をはかるとともに、新規開拓を進めます。また、適切な生産管理の継続によって売上高の確保と収益性の改善に取り組めます。

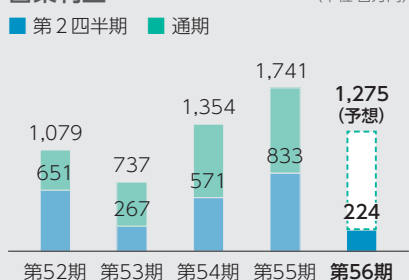
株主の皆様におかれましては、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 連結財務ハイライト

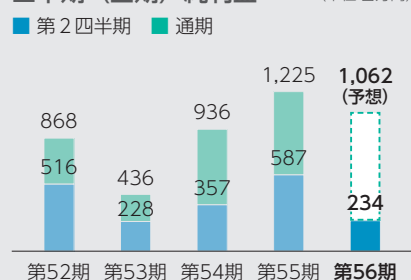
### 売上高



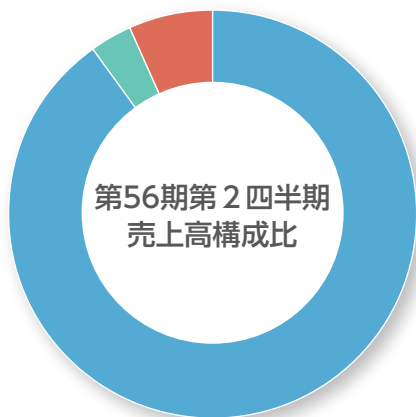
### 営業利益



### 親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益



# セグメント別の概況



- 工作機械事業
- IT関連製造装置事業
- 自動車部品加工事業

## 工作機械事業

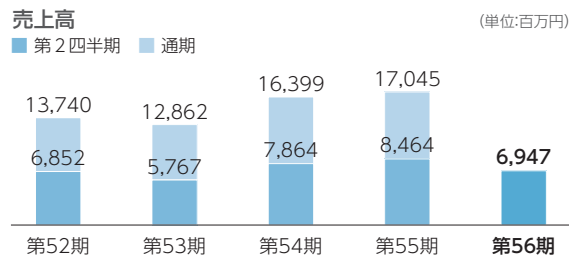
営業面では、日本海側最大級の機械工業見本市であるMEX金沢や、アメリカで開催された国際工作機械見本市であるIMTS2016等の展示会へ出展したほか、タイでプライベート・ショーを実施しました。

製品面では、アジア市場をターゲットとするエントリーモデル「GSL-10」の好調な売行きを受け、ヨーロッパ向けに改良を加

売上高 **6,947** 百万円  
構成比 **90.0%**

えた「ESL-10」を新たに発表しました。

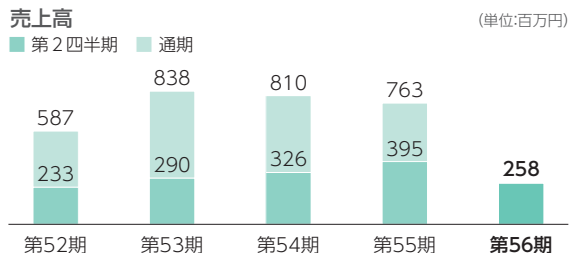
地域別の売上高は、前年同期に比べてヨーロッパ向けが増加したものの、国内、北米、アジア向けが減少したことにより、内需は46億98百万円（前年同期比5.4%減）、外需は22億48百万円（同35.7%減）、外需比率32.4%（前年同期は41.3%）となりました。



## IT関連製造装置事業

売上高 **258** 百万円  
構成比 **3.4%**

半導体関連に緩やかな回復傾向がみられる中、新規案件の開拓にも努め、一定の成果を上げることができましたが、全体的には当初見込みよりも需要の回復が遅れたことで前年同期を下回る水準にとどまりました。

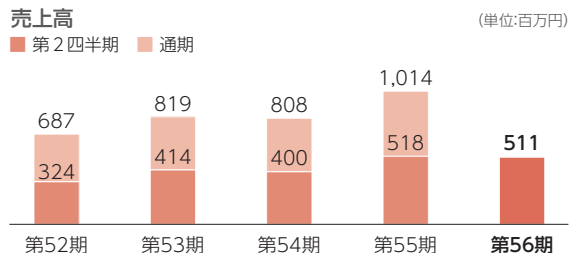


## 自動車部品加工事業

売上高 **511** 百万円  
構成比 **6.6%**

単体では自動車産業の堅調な推移に支えられ、高い需要が継続しました。

また、タイに設立した連結子会社においても、まだ規模は小さいものの、ようやく売上を計上し始めました。



## 展示会出展

### JIMTOF2016

平成28年11月17日から22日の6日間、東京ビッグサイトにて開催されたJIMTOF2016に出展しました。

JIMTOFは工作機械と関連機器の国内外トップメーカーが一堂に会し、先端技術を発表するアジア最大級の展示会です。

初披露となる新製品「XTT-500」「GSL-15 PLUS」を始め、TAKAMAZの技術力をアピールする5機種を出展しました。また、アーム型搬送ロボットを用いた2台連結ラインも展示し、様々なニーズへの対応力もアピールしました。

当社ブースには多くの方々が立ち寄り、展示機種に高い興味を持っていただけました。



### IMTS2016

平成28年9月にシカゴで開催されたIMTS2016は、今回で31回目の開催を迎えた歴史ある展示会です。今回も出展企業2,407社、開催期間総来場者115,612名にのぼり、アメリカ経済の底堅さが感じられました。

当社ブースでは、アメリカ市場に好まれる複合加工機や需要が高まっている2スピンドル機のほか、他社製マシニングセンタとの連結ラインを展示しました。2年前に開催された前回よりも沢山の来場者で賑わい、多くの引合・受注をいただくことができました。

また、会期中に現地の販売ディーラを集めた製品説明会も行いました。



## プライベート・ショー（タイ）

当社販売子会社タカマツマシナリータイランドにて、平成28年6月、新社屋への移転を記念したプライベート・ショーを行いました。

広くなった工場には昨年に比べ1.5倍の数のユーザ様・ディーラ様がお来場くださり、活発な商談の結果、多くのご成約をいただくことができました。



## 開設20周年記念パーティ（アメリカ）

シカゴにて平成28年6月、当社販売子会社タカマツマシナリーUSAの開設20周年を記念したパーティを開催しました。

冒頭の挨拶でお世話になっている方々へ感謝の意をお伝えし、和気あいあいとした雰囲気の中、ご来場の皆様との交流を深めました。



## ジャトコ株式会社様より表彰

自動車用変速機（AT・CVT）専門メーカー、ジャトコ株式会社様より「Global 特別賞」をいただき、平成28年7月に行われた表彰式では当社社長の高松喜与志が表彰盾を受け取りました。今回の受賞は平成27年度の【海外拠点の生産性向上支援および技術革新への貢献】を評価された結果です。

今後も、海外拠点でのアフターフォローや最新設備の提供等、お客様に評価していただけるサービスの強化に努めていきます。

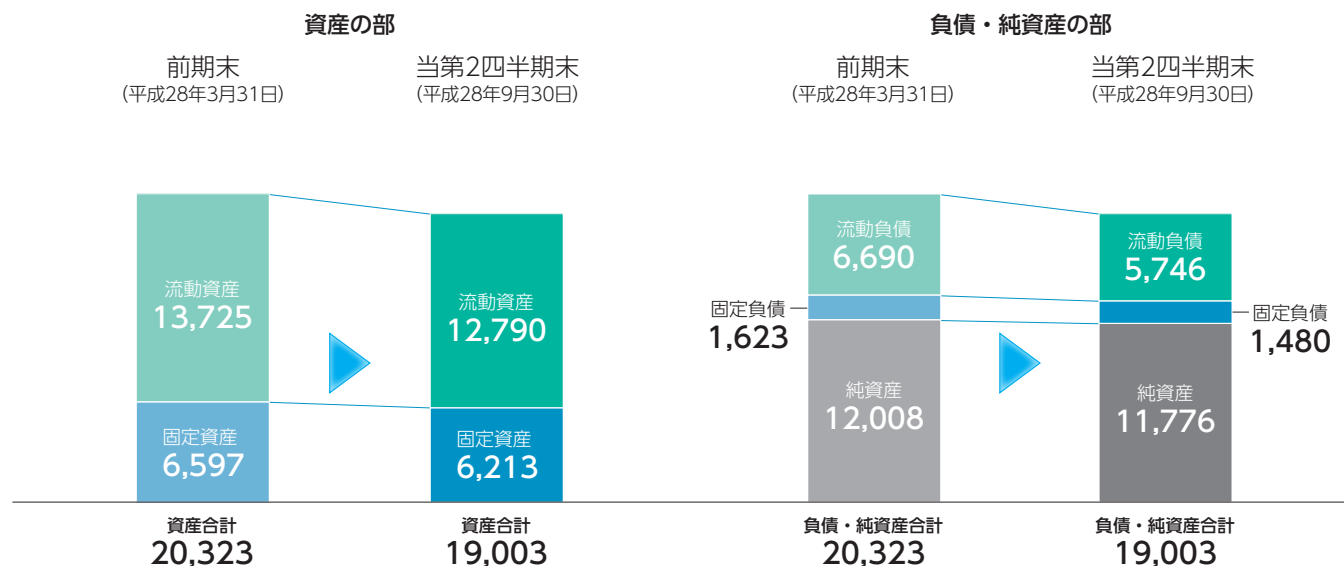


ジャトコ株式会社社長と当社社長（右）

## 第2四半期連結財務諸表

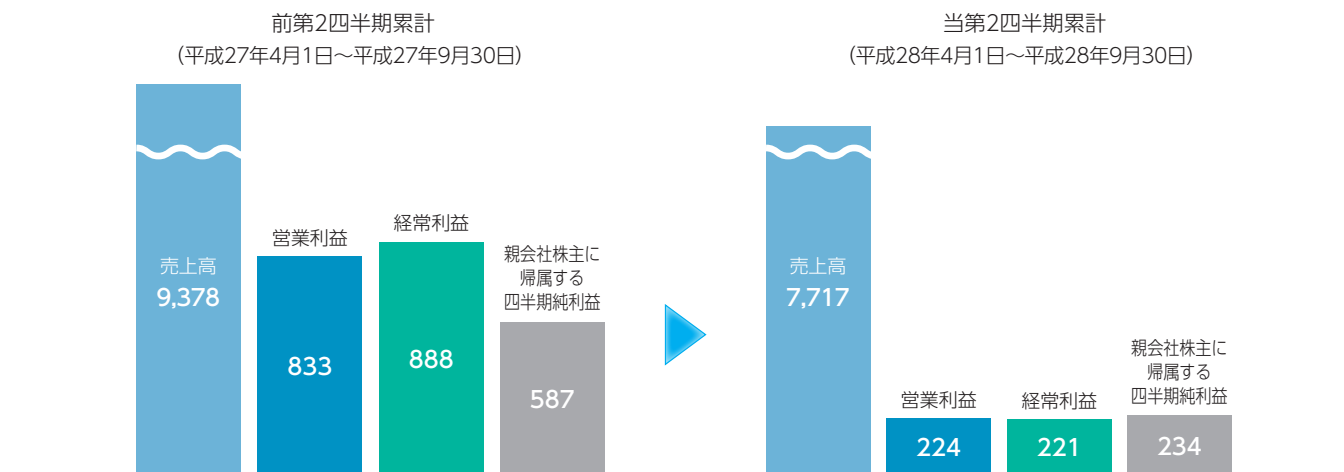
### 四半期連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



### 四半期連結損益計算書の概要

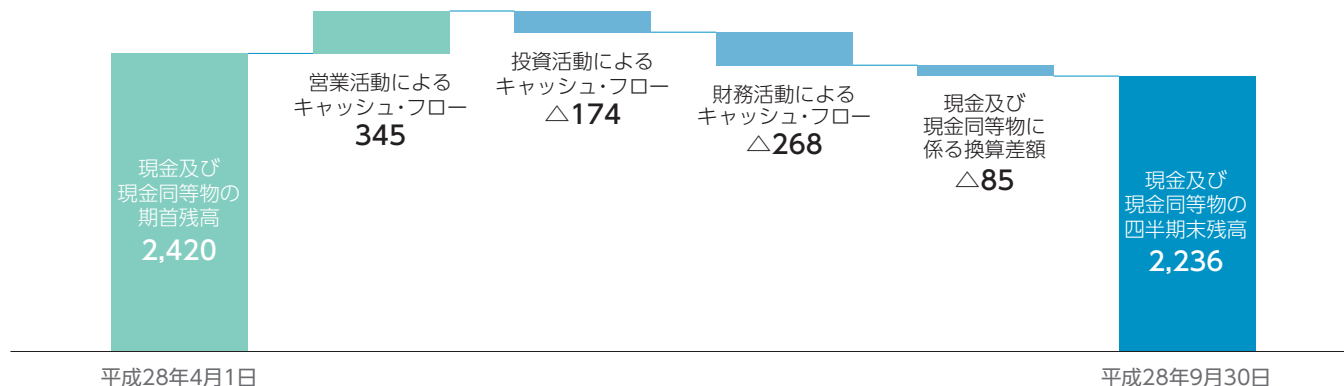
(単位:百万円)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

当第2四半期累計  
(平成28年4月1日～平成28年9月30日)



### 財務のポイント

#### ■ 資産

電子記録債権が13億71百万円、たな卸資産が1億69百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が24億79百万円、投資その他の資産のその他（投資有価証券等）が2億56百万円、現金及び預金が2億6百万円減少しました。

#### ■ 負債

長期末払金が3億87百万円増加しましたが、役員退職慰労引当金が3億95百万円、電子記録債務が3億37百万円、流動負債のその他（未払金等）が2億69百万円、未払法人税等が2億36百万円、長期借入金が1億9百万円減少しました。

#### ■ 純資産

利益剰余金が1億2百万円増加しましたが、為替換算調整勘定が2億52百万円減少しました。

なお、自己資本比率は61.9%であります。

#### ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

3億45百万円の資金流入（前年同期は2億53百万円の資金流入）でした。

主な流入要因は、売上債権の減少や税金等調整前四半期純利益の計上等であり、主な流出要因は、法人税等の支払いや仕入債務の減少等であります。

#### ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

1億74百万円の資金流出（前年同期は3億25百万円の資金流出）でした。

主な流出要因は、有形固定資産の取得による支出等であります。

#### ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

2億68百万円の資金流出（前年同期は3億32百万円の資金流出）でした。

主な流出要因は、配当金の支払や長期借入金の返済による支出等であります。

## 注目の 新製品

## スカイビング加工機 SKV-8 旋削＋研削の工程集約を コンパクトに実現

TAKAMAZの技術力を結集して様々な課題をクリアし、スカイビング加工に特化した専用機を開発しました。

### ■ 注目を集めるスカイビング加工

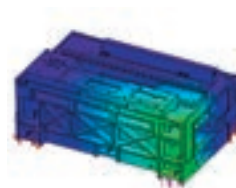
スカイビング加工では、加工物表面をカンナのように薄く削り落とします。多品種少量生産に対応しやすく、高速、高精度な加工が可能な上、作業時間の短縮や工程集約もできる次世代の加工方法です。

### ■ 自動車部品業界のニーズにマッチ

自動車部品業界では更なる生産効率UPのため、工程集約や加工時間短縮が求められています。このスカイビング加工では、専用工具を用いることで、高品位の加工面を短時間の加工で実現します。研磨工程や設備自体の大幅な集約も可能です。

### ■ TAKAMAZだからできたスペシャルマシン

スカイビング加工は、魅力的な加工方法の一方で、実現が非常に困難な加工方法です。そのため、市場にあるスカイビング加工が可能な機械は、大型で複雑かつ高価なものです。当社は加工、設計、組立全てで持てるノウハウを結集し、コンパクトで使い易い機械に仕上げました。



切削負荷に対応し、高精度を維持するための高剛性ベッド



高剛性の8インチ主軸と重切削に対応した大出力の主軸モータを搭載

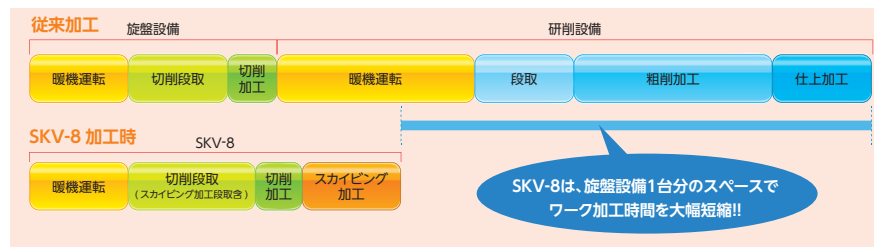


高剛性ビルトインテールストックを標準搭載し、棒材等の長尺加工にも対応



ドア横のカバーを可動式にしたことで、メンテナンス性を向上

### 従来加工との比較例



#### 用語解説

##### ベッド

機械の本体を構成し、土台となる部分。  
主に鋳物でできている。

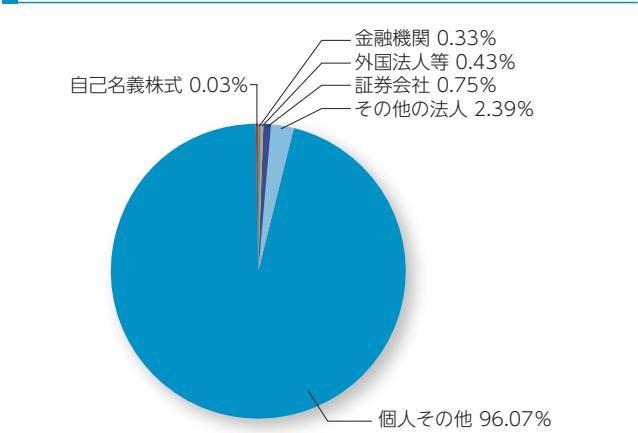
##### テールストック

棒材の加工において、たわみを防止するために端を支える装置。

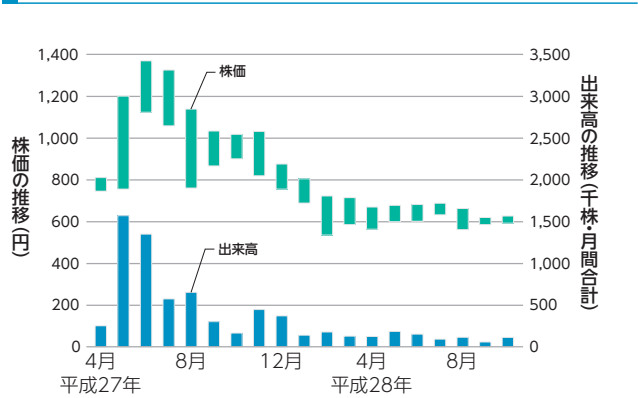
株式の状況

|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 30,000,000 株 |
| 発行済株式総数  | 11,020,000 株 |
| 1単元の株式数  | 100 株        |
| 株主数      | 3,054 名      |

所有者別分布状況



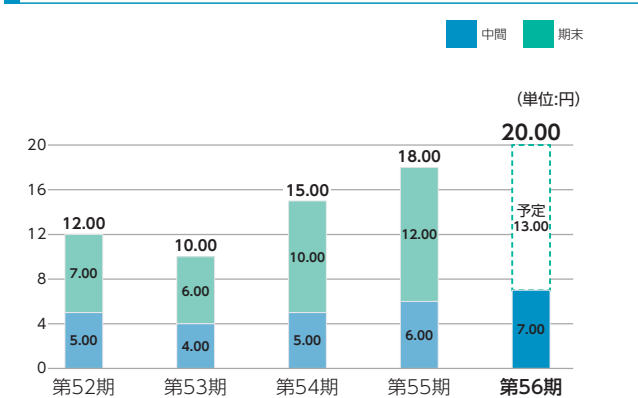
株価インフォメーション



大株主

| 株主名                                        | 当社への出資状況 |          |
|--------------------------------------------|----------|----------|
|                                            | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
| 高松機械工業取引先持株会                               | 848      | 7.70     |
| 株式会社タカマツ                                   | 810      | 7.35     |
| 日本トラスティ・サービス<br>信託銀行株式会社 (信託口)             | 505      | 4.59     |
| 北国総合リース株式会社                                | 433      | 3.93     |
| 株式会社北国銀行                                   | 408      | 3.70     |
| BBH FOR FIDELITY LOW<br>-PRICED STOCK FUND | 397      | 3.61     |
| 日本生命保険相互会社                                 | 384      | 3.48     |
| 明治安田生命保険相互会社                               | 360      | 3.27     |
| 高松機械工業社員持株会                                | 343      | 3.12     |
| 株式会社朝日電機製作所                                | 340      | 3.09     |

1株当たり配当額



会社概要

|            |                                                                                |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 商号         | 高松機械工業株式会社                                                                     |
| 英文商号       | TAKAMATSU MACHINERY CO., LTD.                                                  |
| 設立         | 昭和36年7月                                                                        |
| 資本金        | 18億3,539万円                                                                     |
| 本社         | 石川県白山市旭丘1丁目8番地                                                                 |
| 従業員数       | 520名                                                                           |
| 事業内容       | ・CNC旋盤等の製造、販売及びサービス・メンテナンス<br>・部品、コレットチャック等の製造、販売<br>・IT関連製造装置の製造<br>・自動車部品の加工 |
| ホームページアドレス | <a href="http://www.takamaz.co.jp">http://www.takamaz.co.jp</a>                |

役員

|          |       |
|----------|-------|
| 代表取締役社長  | 高松喜与志 |
| 代表取締役副社長 | 高松宗一郎 |
| 専務取締役    | 前田充夫  |
| 専務取締役    | 中西与平  |
| 常務取締役    | 溝口清   |
| 取締役      | 徳野穰   |
| 取締役      | 磯部稔   |
| 取締役      | 村田俊哉  |
| 取締役      | 四十万尚  |
| 取締役(社外)  | 中西祐一  |
| 取締役(社外)  | 石原多賀子 |
| 常勤監査役    | 池上佳信  |
| 監査役(社外)  | 鍛冶敏弘  |
| 監査役(社外)  | 杖村修司  |

アンケートのご報告

単元株主様の第55期株主通信に同封しましたアンケートにおきましては、たくさんのご回答をいただき誠にありがとうございました。  
アンケートの集計が完了しましたので、その一部ですがご報告させていただきます。

|          |        |
|----------|--------|
| 単元株主数    | 2,405名 |
| アンケート回答数 | 677名   |
| アンケート返信率 | 28.1%  |

●株主通信の内容は分かりやすいものでしたか？

|           |       |
|-----------|-------|
| 分かりやすい    | 64.5% |
| どちらともいえない | 18.3% |
| 非常に分かりやすい | 14.8% |
| 分かりにくい    | 0.7%  |
| 非常に分かりにくい | 0.0%  |
| 無回答       | 1.6%  |

●株主通信の中でどの記事に興味を持たれましたか？  
(複数回答可)

|         |       |
|---------|-------|
| 中期経営計画  | 45.6% |
| 業績の推移   | 40.9% |
| 社長メッセージ | 33.2% |
| Q & A   | 22.3% |
| トピックス   | 14.8% |
| その他     | 1.8%  |
| 無回答     | 2.7%  |

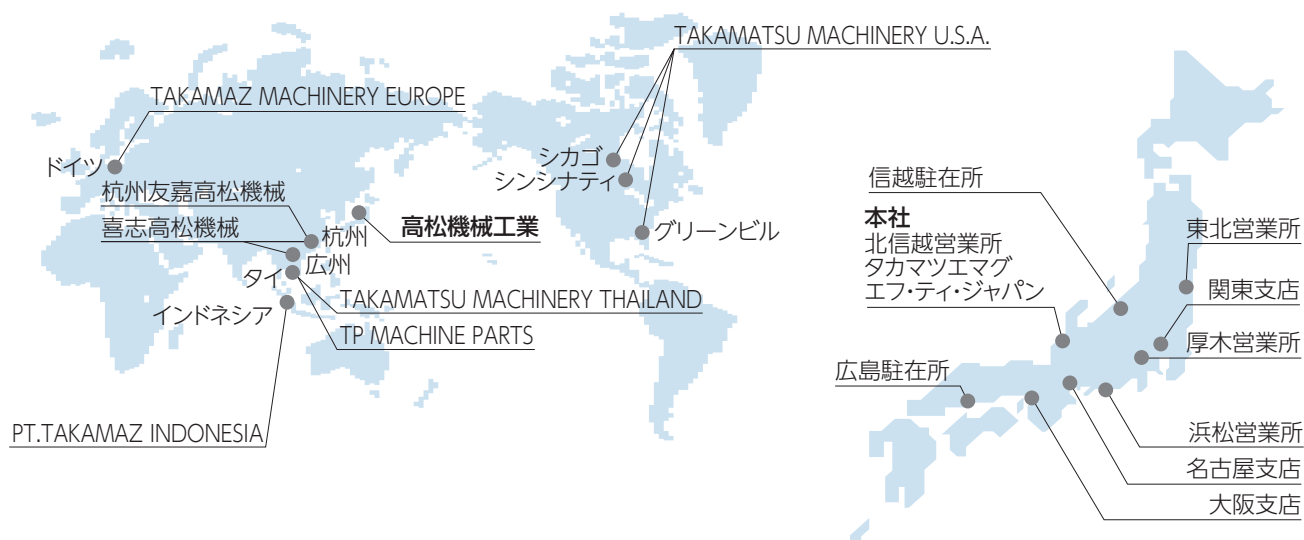
●特集として「中期経営計画」を紹介しましたが、今後、特集して欲しい記事はありますか？

|               |       |
|---------------|-------|
| 会社の取り組み       | 42.6% |
| 製品紹介          | 29.4% |
| 社員の声          | 13.8% |
| 特にない          | 7.7%  |
| C S R ・ E S G | 2.1%  |
| その他           | 1.9%  |
| 無回答           | 2.5%  |

■いただいたコメントの一部をご紹介します

- ・株価アップのための更なる努力を期待します。
- ・2018年中期経営計画が成功し、安定した配当が出ることを期待しています。
- ・中期経営計画を事業の数値と結びつけてしっかりフォローし、その進捗を開示していただきたい。
- ・社員一丸となって業績を上げて欲しい。

## ネットワークとサービス体制



## 生産拠点



本社工場 (工作機械事業)



本社工場 航空写真



第2工場 (コレットチャック生産)



第3工場 (自動車部品加工)



開発センター (IT関連製造装置)

## ホームページのご案内

当社はホームページにて、さまざまな情報を配信しております。当社のご理解や最新情報のご確認に、ぜひご覧ください。  
今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



### 高松機械工業って何をしている会社？

こちらでは当社が何をしている会社なのか分かりやすく紹介しています。ぜひご覧ください。



TAKAMAZ

検索



## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 6月中  
株主確定基準日 (1) 定時株主総会 3月31日  
(2) 期末配当金 3月31日  
(3) 中間配当金 9月30日  
(4) その他必要ある時 あらかじめ公告して定めた日  
株主名簿管理人 および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) ☎0120-782-031  
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 当社ホームページに掲載  
<http://www.takamaz.co.jp>  
上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部  
お問い合わせ先 管理本部 企画経理部  
TEL 076-274-1410〈直通〉  
FAX 076-274-1418

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会については、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先にお願いいたします。



**TAKAMAZ**  
高松機械工業株式会社

ホームページ <http://www.takamaz.co.jp>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。